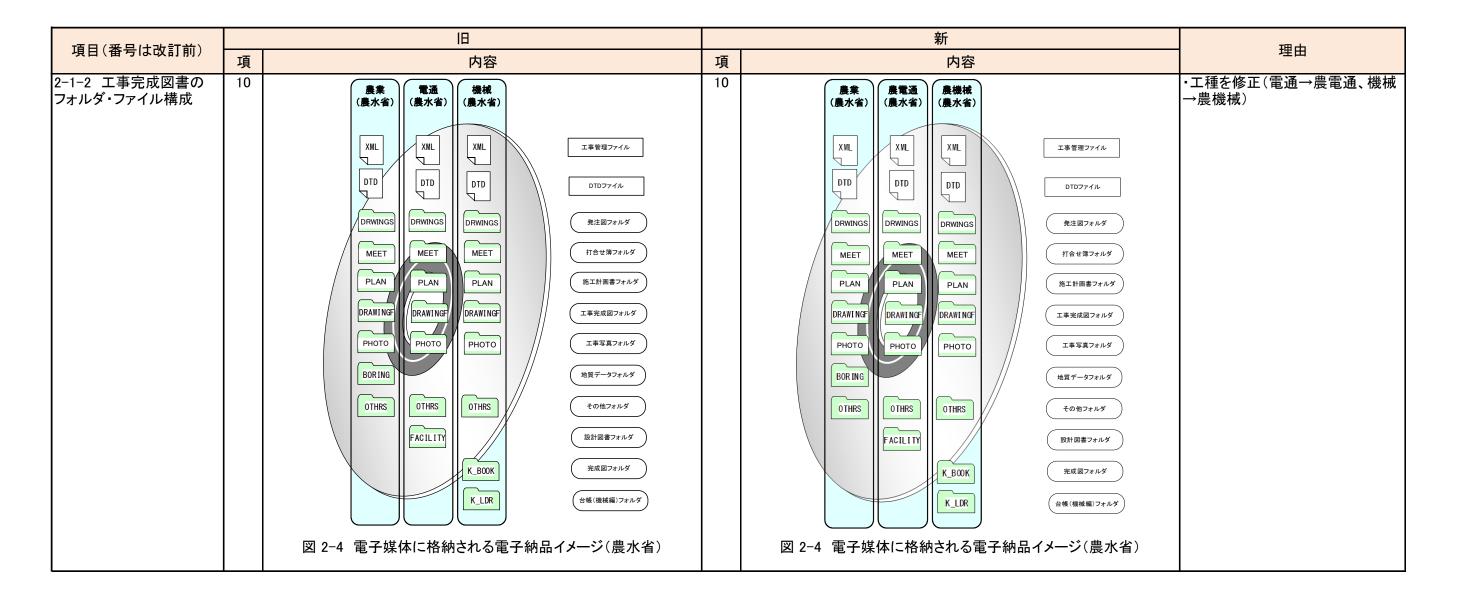
## 「北海道開発局における電子納品に関する手引き(案)【工事編】」の新旧対比表

	ІВ					—————————————————————————————————————	/
項目(番号は改訂前)	項		内容	項		内容	理由
年月	表紙	平成29:	年4月 第9版	表紙	平成 <mark>29年10</mark> 月	第1 <mark>0</mark> 版	・改定版発行の変更
1-4-1 各事業の要領・基	2		表 1-1 各事業の工事に関する要領・基準類	2	表	1-1 各事業の工事に関する要領・基準類	・最新の要領・基準名に変更
準等の体系		本書での略称	国土交通省   農林水産省   河   港 電 機 農 電 機 楽 通 械 業 通 板		本書での略称	国土交通省	例)CAD製図基準→CAD製図基準 (本編·解説)
		納品要領	工事完成図書の電子納品等要領 工事完成図書の電子納品等要領 電気通信設備編 て事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編 電子納品要領 機械設備工事編 施設機器コード 地質・土質調査成果電子納品要領 道路工事完成図等の電子納品要領(案)(農水省版) 工事完成図書の電子納品要領(案)(農水省版) 工事完成図書の電子納品要領(案)(農水省版) 工事完成図書の電子納品要領(案)(農水省版) の 工事完成図書の電子納品要領(案)(農水省版) の 世質・土質調査成果電子納品要領(案)(農水省版) (公AD製図基準 電気通信設備編 (公AD製図基準 電気通信設備編		工事完成図書 工事完成図書 電子納品要領 地質・土質調 道路工事完成 工事完成図書 工事完成図書 工事完成図書 (CAD製図基準 (CAD製図基準 (CAD製図基準 (CAD製図基準	書の電子納品等要領 書の電子納品等要領 電気通信設備編 書の電子納品等要領 機械設備工事編 領 機械設備工事編 施設機器コード 別重成果電子納品要領 (第2版) 書の電子納品要領(第20版) 書の電子納品要領(第20版) 書の電子納品要領(第20版) 書の電子納品要領(第200 機械設備工事編(農水省版) 書の電子納品要領(第200 機械設備工事編(農水省版) 図管体保証等等を表現。	
		デジタル	電子化図面データの作成要領(条)(農水省版) 電子化図面データの作成要領(条)(農水省版) 電子化図面データの作成要領(条)(農水省版) 「ジタル写真管理情報基準 電子化写真データの作成要領(案)(農水省版) 電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 地方整備局(港湾空港関係)の事業における電子納品等運用ガイドライン【工事編】 ・ 世方整備局(港湾空港関係)の事業における電子納品等運用ガイドライン【資料編】 ○ 電子納品等運用ガイドライン【電気通信設備工事編】 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		電子化図面ラ電子化図面ラ電子化図面ラ電子化図面ラボジタル写真 写真基準 電子化写真 電子納品等 地方整備局(地方整備局(電子納品等 電子納品等 電子納品運用 ポパライル 電子納品運用 ボパライル	データの作成要領(案)(農水省版)	
			「個板版		機械を順体で 電子納品運用電子納品運用電子納品運用電子納品運用 電子納品運用で子納品運用で名が CAD製図基準 CAD対イドライン CAD製図基準電子化図面う電子化図面う電子化図面う電子化図面の	守点検業務の電子納品運用ガイドライン(案)	
1-4-1 各事業の要領・基準等の体系	3	納品要領 通路工 での基準 デンダル 至真基準 ガイドライン ここの がイドライン ここの がイドライン	「イドライン」 国土交通省 農林水産省 農林水産省 開発 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	3	地質・生質製産 連携工事児成別等件成業値 (第1版)  CAD製産権 (第1版)  CAD製産権 デジタル  写展基準  ガイドライン  「主本工事権」  がAPS・ロース・ファム  満用がドライン  CAD製産権をジステム  満用がドライン  CAD製産権をジステム  満用がドライン  CAD製産権・関  ア・デリネー  CAD製産権・関  ア・デリネー  CAD製産権・関  ア・デリネー  CAD製産権・関  ア・デリネー  「主体工事権」	10室子林品等要領	・最新の要領・基準名に変更 例)CAD製図基準→CAD製図基準 (本編・解説)

項目(番号は改訂前)		В		新	理由
<b>現口(留写は収訂削</b> )	項	内容	項	内容	<b>连</b> 由
1-4-2 各事業の要領・基 準等の入手先	5	■北海道開発局「CALS/EC」 http://www.hkd.mlit.go.jp/topics/cals_ec/index.html	5	■北海道開発局「CALS/EC公共事業支援統合情報システム」 http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/jg/gijyutu/ud49g700000032dg.html	·URL変更
1-4-2 各事業の要領・基 準等の入手先	5	(3)北海道開発局事業振興部技術管理課 技術開発係(開発局独自部分) http://www.hkd.mlit.go.jp/topics/cals_ec/inquiry.html	5	(3)北海道開発局事業振興部技術管理課 技術開発係(開発局独自部分) http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/jg/gijyutu/ud49g700000032dg.html	•URL変更
2-1-1 工事完成図書の運用	8	※1 ■道路工事完成図作成要領~北海道開発局版~ 平成22年9月 http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_doro/kanseizu/yoryo_hokkaido.pdf (詳細は北海道開発局の、道路施設基本データ作成支援サイトを参照してください) http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_doro/sisetsudata/index.html ※2 重要構造物図面・設計図書の電子媒体作成手順書(案)【工事請負者版】平成20年4月 http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_doro/sisetsudata/juuyoukouzoub utsu.pdf		※1 ■道路工事完成図作成要領~北海道開発局版~ 平成22年9月 https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_ken/u23dsn0000000t24.html (詳細は北海道開発局の、道路施設基本データ作成支援サイトを参照してください) http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_iji/ud49g7000000cjt9.html ※2 重要構造物図面・設計図書の電子媒体作成手順書(案)【工事請負者版】平成20年4月 https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_iji/ud49g7000000cjt9- att/ud49g7000000cofx.pdf	·URL変更
2-1-2 工事完成図書のフォルダ・ファイル構成	9	電通 機械 (国交省)	9	XML   XM	・工種を整理(河道公と港湾を分離)
		図 2-3 電子媒体に格納される電子成果品のイメージ(国交省)		図 2-3 電子媒体に格納される電子成果品のイメージ(国交省)	



西日(翌日(北京新)		IB		新	m.h.
項目(番号は改訂前)	項	内容	項	内容	理由
2-3-1 CAD基準の適用となる対象工種	14	内容       表 2-3 対象工種一覧(電通)       No     対象工種       1 特高受変電施設詳細設計     1       2 トンネル防災施設詳細設計     2       3 道路、交差点、橋梁照明施設詳細設計     4       4 共同溝電気施設詳細設計     5       5 配電線路経路等詳細設計     6       6 単信無線施設詳細設計       7 テレメータ・警報施設詳細設計	16	内容       表 2-5 対象工種一覧(電通)       No     対象工種       1 受変電施設設計     2 道路情報表示設備設計       2 道路情報表示設備設計     3 トンネル防災施設設計       4 照明施設設計     4 照明施設設計       5 共同溝電気施設設計     6 配電線路設計       6 配電線路設計     7 単信無線施設設計	・電通の工種を変更
		8 多重無線施設詳細設計 9 光ケーブル経路詳細設計 10 反射板上部工詳細設計 11 反射板基礎工詳細設計 12 鉄塔詳細設計 13 ラジオ再放送設備詳細設計 14 CCTV 設備詳細設計 15 道路情報システム詳細設計 16 河川情報システム詳細設計 17 地震計ネットワークシステム詳細設計 18 土砂災害情報システム詳細設計 19 画像情報システム詳細設計 20 建設フォトメールシステム詳細設計 21 ヘリコプタ画像伝送システム詳細設計 22 ネットワークシステム詳細設計 23 河川管理施設管理システム詳細設計 24 レーダ雨(雪)量計システム詳細設計		8 テレメータ・警報施設設計 9 多重無線施設設計 10 光ケーブル経路設計 11 反射板設計 12 (欠番) 13 鉄塔設計 14 ラジオ再放送設備設計 15 CCTV 設備設計 16 道路情報システム設計 17 河川情報システム設計 18 地震情報システム設計 19 土砂災害情報システム設計 20 画像情報システム設計 21 (欠番) 22 ヘリコプタ画像伝送システム設計 23 ネットワークシステム設計 24 河川管理施設管理システム設計 25 レーダ雨(雪)量計システム設計 26 発動発電設備設計 27 地質	
2-3-1 CAD基準の適用となる対象工種	14	表 2-4 対象工種一覧(機械)         No       工種大分類       工種中分類       対象工種         1       水門設備       水門設備         場排水ポンプ設備       トンネル換気設備         トンネル換気設備・       トンネル換気設備・         キ常用施設       消融雪設備         道路排水設備       道路排水設備         共同溝付帯設備       共同溝付帯設備         遠隔操作監視設備       遠隔操作監視設備         車両計測設備       車両計測設備         ダム施工機械設備       ダム施工機械設備	16	表 2-6 対象工種一覧(機械)  No 対象工種  1 水門設備  2 揚排水ポンプ設備  3 トンネル換気設備  4 トンネル非常用施設  5 消融雪設備  6 道路排水設備  7 共同溝付帯設備  8 遠隔監視操作制御設備  9 車両計測設備  10 ダム施工機械設備  11 地質	・機械の工種を変更

西日/采日(北京新)		旧		新	理由
項目(番号は改訂前)	項	内容	項	内容	理出
2-3-2 当初発注図面	18	(1) 当初発注図面のファイル命名規則  COVSOO30.P21 (図番:○○葉之内3)	18	<ul> <li>(1) 当初発注図面</li> <li>・当初発注図面のファイル命名規則</li> <li>① 0 3 C 0 V S 0 - 〇〇構造図 . P21 (図番:〇〇葉之内 3)</li> <li>拡張子:P21またはP2Z 図面名称         <ul>             回面名称</ul></li></ul>	・図面ファイルの命名規則変更
2-3-2 当初発注図面	18	(河道公、港湾) CAD製図基準 平成28年3月 ~付属資料1ファイル名一覧 (電通) CAD製図基準 電気通信設備編 平成28年3月~「表1-3-9ファイル の分類」及び「2電気施設設計」「3通信施設設計」「4情報通信システム 設計」のファイルの分類 (機械) CAD製図基準 機械設備工事編 平成28年3月~付属資料1ファイル名一覧	18	(河道公) CAD製図基準 平成29年3月 ~ 付属資料1ファイル名一覧 (港湾) CAD製図基準 平成28年3月 ~ 付属資料1ファイル名一覧 (電通) CAD製図基準 電気通信設備編 平成29年3月~「1-3-9ファイルの 分類」及び「2電気施設設計」「3通信施設設計」「4情報通信システム設計」のファイルの分類 (機械) CAD製図基準 機械設備工事編 平成29年3月~付属資料1ファイル名一覧	・最新の要領・基準に変更 ・工種を整理(河道公と港湾を分離)
2-3-2 当初発注図面	19	(2)発注用レイヤ 図 2-8 発注用レイヤの命名規則	19	(2)発注用レイヤ 図 2-8 発注用レイヤの命名規則	・レイヤの命名規則変更

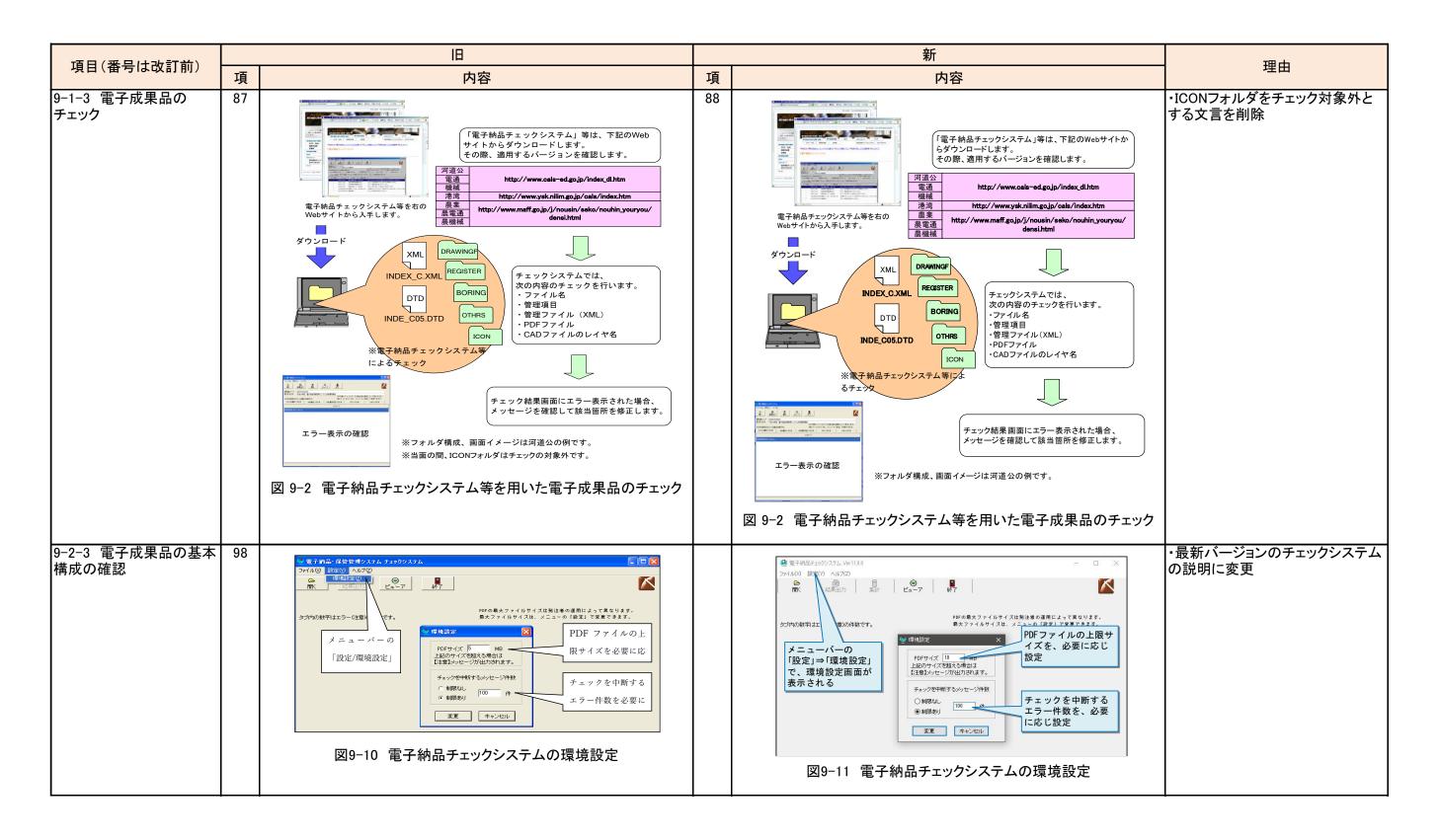
項目(番号は改訂前)		IΒ		新	理由
- 現日(街方は以訂則 <i>)</i>	項	内容	項	内容	连出
2-3-3 設計変更図面		※(河道公、港湾) 関係者間で協議し、作図要素(3 階層目)及びユーザ定義領域(4 階層目)に限って新規レイヤを作成します。(以下略) ※(電通、農業、農電通) 関係者間で協議し、ユーザ定義領域(4 階層目)に限って新規レイヤを作成します。(以下略) ※(機械) レイヤ名一覧に該当しない施設等はレイヤ「X-MCH-OTRS」に作図します。(以下略) ※(農機械) レイヤ名一覧に該当しない施設等はレイヤ「X-MCH-ETCn」に作図します。(以下略)		※(河道公) 関係者間で協議し、作図要素(3 階層目)及びユーザ定義領域(4 階層目)に限って新規レイヤを作成します。(以下略) ※(港湾) 関係者間で協議し、作図要素(3 階層目)及びユーザ定義領域(4 階層目)に限って新規レイヤを作成します。(以下略) ※(電通) 関係者間で協議し、ユーザ定義領域(4 階層目)に限って新規レイヤを作成します。(以下略) ※(機械) レイヤ名一覧に該当しない施設等はレイヤ「X-MCH-OTRS」に作図します。(以下略) ※(農業、農電通) 関係者間で協議し、新規レイヤを作成します。(以下略) ※(農機械) レイヤ名一覧に該当しない施設等はレイヤ「X-MCH-ETCn」に作図します。(以下略)	・工種を整理(河道公と港湾を分離ほか)
2-3-3 設計変更図面	21	(1)設計変更で発注図面の更新をする場合 ・第1回設計変更ファイル名(更新)  C1VS0031.P21 (図番: ○○葉之内3) 更新  拡張子:P21又はP2Z  改訂履歴(この図面の改訂回数を記入、 ただし最終であればZを記入)  図面番号(001~999) 設計変更単位での通し番号を記入  図面種類をアルファベットで記入  整理番号(設計変更回数の数値を記入)  ライフサイクルはCのまま	21	<ul> <li>(1)設計変更で発注図面の更新をする場合 ・第1回設計変更ファイル名(更新)         <ul> <li>003C1VS1 - 〇〇構造図.P21 (図番:〇〇葉之内3) 更新</li></ul></li></ul>	・図面ファイルの命名規則変更
2-3-3 設計変更図面	22	(2)設計変更で発注図面を新規作成する場合 ・第1回設計変更ファイル名(新規)  C1 VS 0 0 1 0 . P 2 1 (図番: ○○葉之内1) 新規作成  拡張子: P 2 1 又はP 2 Z とする  改訂履歴(新規作成は0を記入、 ただし最終であればZを記入) 図面番号(001~999) 設計変更単位での通し番号を記入 図面種類をアルファベットで記入 整理番号(設計変更回数の数値を記入) ライフサイクル 業務成果を使用する場合DをCに変更する	22	(2)設計変更で発注図面を新規作成する場合 ・第1回設計変更ファイル名(新規)  001C1VS0-OO構造図.P21 (図番:OO葉之内1) 新規作成	・図面ファイルの命名規則変更

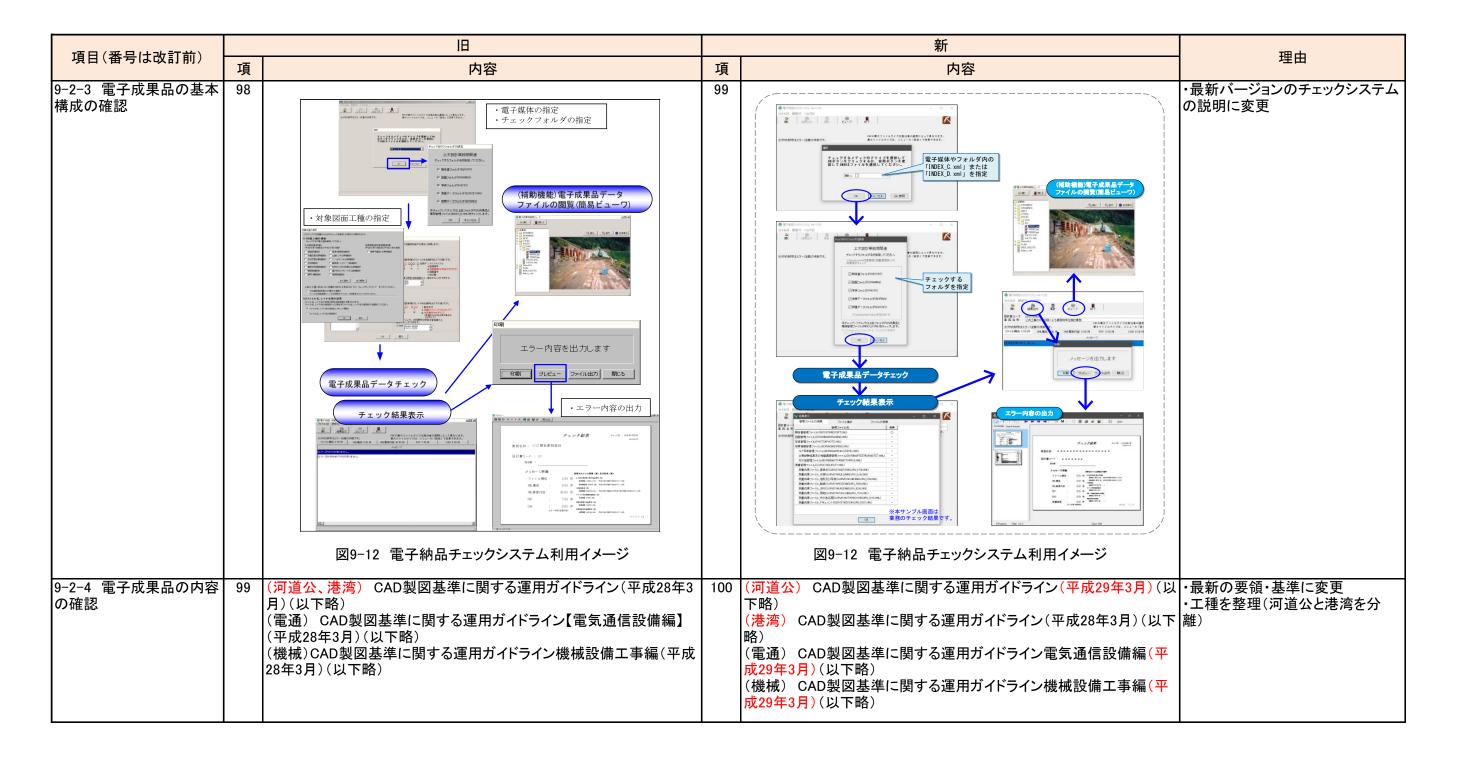
-ED / 巫 D (上元-元-光)		旧		新	TIII
項目(番号は改訂前)	項	内容	項	内容	理由
2-3-3 設計変更図面	23	・第1回設計変更ファイル名(廃棄)         C1 VS 0 0 3 Z . P2 1 (図番: 空欄)         拡張子: P21又(はP2Z         改訂履歴 (Zを記入)         図面番号 (001~999)         表題の図面番号を記入         図面種類をアルファベットで記入         整理番号 (設計変更回数の数値を記入)         ライフサイクルはCのまま	23	・第1回設計変更ファイル名 (廃棄)  003C1VSZ-OO構造図 . P21 (図番:空欄)	・図面ファイルの命名規則変更
2-3-4 工事完成図書の図 面		(2) 工事完成図 ■電子納品する工事完成図のファイル命名規則  C1PL001Z.P21 (図番:○○葉之内1)  拡張子:P21又はP2Z  改訂履歴(途中検査を受ける場合は回数を記入し、最後の検査はZを記入)  図面番号 (001~999)  図面種類をアルファベットで記入  整理番号 (設計変更回数の数値を記入)  ライフサイクルはCのまま		(2) 工事完成図 ■電子納品する工事完成図のファイル命名規則  001 C1 P L Z - 〇〇平面図 . P21 (図番:〇〇葉之内1)	・図面ファイルの命名規則変更
2-3-6 大容量データに関する留意事項	27	Effation ファイル	27	E縮前のファイル	・図面ファイルの命名規則変更
3-1 発注図の作成	28	(CAD製図基準に関する運用ガイドライン平成28年3月:国土交通省)	28	(CAD製図基準に関する運用ガイドライン平成29年3月:国土交通省)	・最新の要領・基準に変更

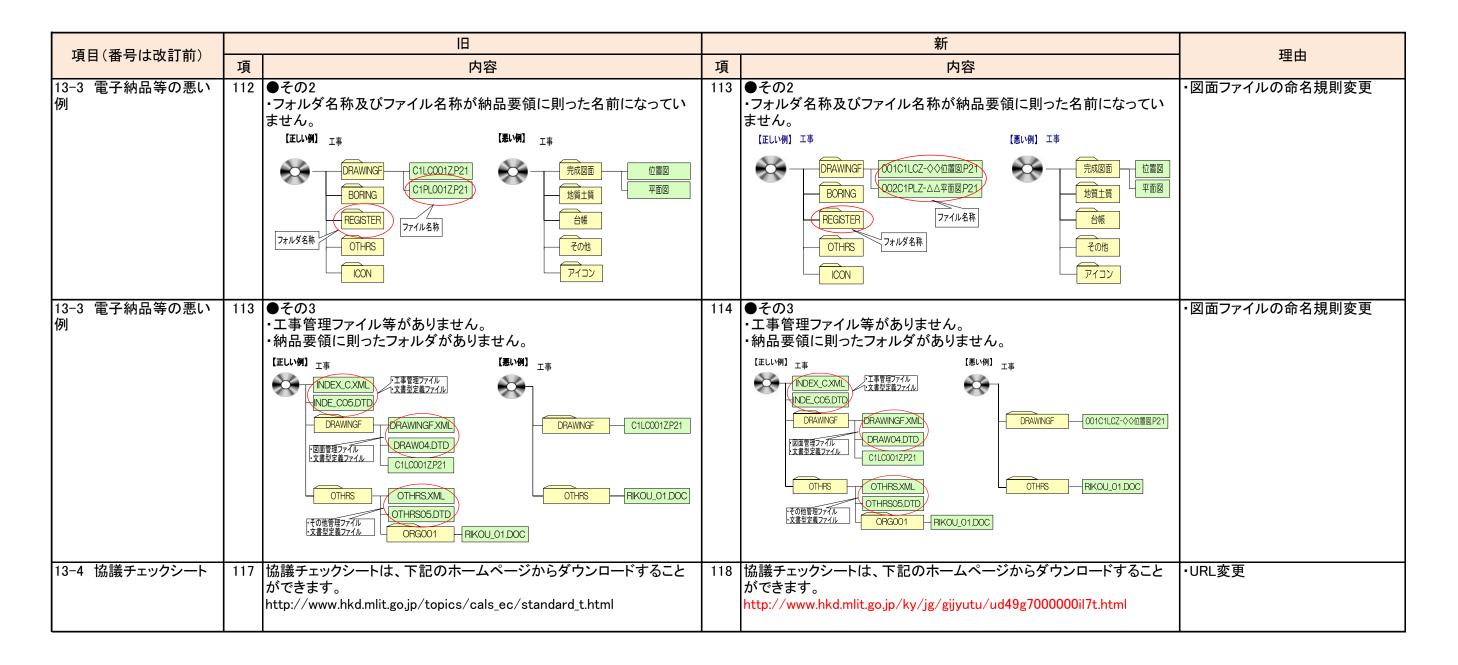
		旧		新	
項目(番号は改訂前)	項	内容	項	内容	理由
3-2 発注図の貸与	29	DRAWINGS. XML	29	DRAWINGS. XML P21 SPECO1. xxx~SPECon. xxx SPECon. xx	・図面ファイルの命名規則変更
4 事前協議	31	北海道開発局工事関係書類一覧表掲載ページ http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_jigyou/kouji/kouji5.htm	31	北海道開発局:工事・業務に関する帳票・様式 http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/jg/gijyutu/ud49g70000004oxm.html	·URL変更
4-1-3 格納するデータの 拡張子	31	格納するデータファイルのオリジナルデータの拡張子が4字以上となる場合でもそのまま納品することができます。ただし、港湾、農業、農電通、農機械においては、拡張子は3文字としてください。	31	格納するデータファイルのオリジナルデータの拡張子が4字以上となる場合でもそのまま納品することができます。ただし、 <mark>港湾、</mark> 農業、農電通、農機械においては、拡張子は3文字としてください。	・港湾は4文字拡張子に対応しているため削除
4-3-2 その他	33	「電子納品運用ガイドライン(案)【地質・土質調査編】平成22年8月:国 土交通省」	33	「電子納品運用ガイドライン【地質・土質調査編】 <mark>平成28年12月</mark> :国土 交通省」	・最新の要領・基準に変更
5-3 施工中の最新CAD データの管理	35	例:当初設計を見え消しとして、指示部分を朱書きで追加します。 発注図面ファイル名 COVS0030.P21 協議書添付用ファイル名 COVS0030-001.拡張子 添付回数1回目 COVS0030-002.拡張子 添付回数2回目 COVS0030-00n.拡張子 添付回数n回目	35	例:当初設計を見え消しとして、指示部分を朱書きで追加します。 発注図面ファイル名 003C0VS0-構造図.P21 協議書添付用ファイル名 003C0VS0-構造図-001.拡張子 添付回数1回目 003C0VS0-構造図-002.拡張子 添付回数2回目 003C0VS0-構造図-00n.拡張子 添付回数n回目	・図面ファイルの命名規則変更
6 電子的な書類交換・共 有方法と運用	36	・CADデータの扱いについては、以下を参照してください。 (河道公、港湾) CAD製図基準に関する運用ガイドライン	36	・CADデータの扱いについては、以下を参照してください。 (河道公) CAD製図基準に関する運用ガイドライン(平成29年3月) (港湾) CAD製図基準に関する運用ガイドライン(平成28年3月)	・最新の要領・基準に変更 ・工種を整理(河道公と港湾を分 離)
6-2 電子媒体を利用する 場合	42	表 6-5 図面ファイル名の改訂履歴管理の例    発注図面ファイル名   協議書添付用ファイル名*1   送付回数     COSS0030-001. 拡張子   1     COSS0030-002. 拡張子   2     COSS0030-003. 拡張子   3     ・	42	表 6-5 図面ファイル名の改訂履歴管理の例    発注図面ファイル名   協議書添付用ファイル名*1   送付回数     003C0SS0-標準断面図-001. 拡張子   1     003C0SS0-標準断面図-002. 拡張子   2     003C0SS0-標準断面図-003. 拡張子   3     . 拡張子	・図面ファイルの命名規則変更
7-1-5 境界座標の記入に ついて	47	ただし、港湾、農業、農電通、農機械においては、「境界座標」は、世界 測地系(JGD2011)に準拠せず、JGD2000 の測地系で取得してくださ	47	ただし、 <mark>港湾、</mark> 農業、農電通、農機械においては、「境界座標」は、世界 測地系(JGD2011)に準拠せず、JGD2000 の測地系で取得してくださ	・「港湾」は世界測地系(JGD2011) に準拠しているため削除

西日/平日は少年前		IΒ		新	THE characteristics and the characteristics are characteristics.
項目(番号は改訂前)	項	内容	項	内容	理由
7-2-1 一般事項	50	(河道公、港湾) CAD製図基準に関する運用ガイドライン(平成28年3月)(以下略) (電通) CAD製図基準に関する運用ガイドライン【電気通信設備編】 (平成28年3月)(以下略) (機械)CAD製図基準に関する運用ガイドライン機械設備工事編(平成28年3月)(以下略)	49	(河道公) CAD製図基準に関する運用ガイドライン(平成29年3月)(以下略) (港湾) CAD製図基準に関する運用ガイドライン(平成28年3月)(以下略) (電通) CAD製図基準に関する運用ガイドライン電気通信設備編(平成29年3月)(以下略) (機械) CAD製図基準に関する運用ガイドライン機械設備工事編(平成29年3月)(以下略)	・工種を整理(河道公と港湾を分
7-2-2 工事完成図フォル ダ(DRAWINGF)の格納イ メージ	51	DRAWINGF  XML  DTD  X2  COPL001Z.P21  ACOPLnnnZ.P21  ※P2Z形式でも可  図 7-3 工事完成図フォルダ (DRAWINGF) の格納イメージ	50	DRAWINGF. XML DTD DRAW04. DTD DRAW04. DTD  O01COPLZ-・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・図面ファイルの命名規則変更
7-3 台帳データ 【REGISTER】	52	河道公、港湾、電通、機械部門で作成します。	51	河道公、 <mark>港湾、</mark> 電通、機械部門で作成します。	・港湾はREGISTERフォルダがない ため削除
7-5-1 一般事項	58	詳細は北海道開発局の、道路施設基本データ作成支援サイトを参照 してください http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_doro/sisetsudata/index.html	57	詳細は北海道開発局の、道路施設基本データ作成支援サイトを参照してください http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_iji/ud49g7000000cjt9.html	·URL変更
7-5-3 工事写真(ダイジェ スト版)について	59	※写真管理基準は下記サイトからダウンロードしてください。 http://www.cals-ed.go.jp/	58	※写真管理基準は下記サイトからダウンロードしてください。 http://www.cals-ed.go.jp/cri_point/	•URL変更
7-5-6 その他資料フォル ダ(OTHRS)の格納イメー ジ	61	【道路】 開発局が規定する「ORG001」、「ORG700」及び「ORG800」が格納されたときは、OTHERSフォルダ直下の「OTHERS.XML」に記入が必要となるので「北海道開発局が定めるXMLの記入例」を利用してください。 (参考URL)「北海道開発局が定めるXMLの記入例」 http://www.hkd.mlit.go.jp/topics/cals_ec/excel_files/OTHRS05.lzh	60	【道路】 開発局が規定する「ORG001」、「ORG700」及び「ORG800」が格納されたときは、OTHERSフォルダ直下の「OTHERS.XML」に記入が必要となります。 「北海道開発局が定めるXMLの記入例」を利用してください。 (参考URL)「北海道開発局が定めるXMLの記入例」 http://www.hkd.mlit.go.jp/topics/cals_cc/excel_files/OTHRS05.lzh	·URL削除

項目(番号は改訂前)		旧		新 
独口(田づは以前前)	項	内容	項	内容
7-5-6 その他資料フォル ダ(OTHRS)の格納イメー ジ		【河川、公園、港湾、電通、機械、農業、農電通、農機械】開発局が規定する「ORG001」、「ORG700」及び「ORG800」が格納されたときは、OTHERSフォルダ直下の「OTHERS.XML」に記入が必要となるので「北海道開発局が定めるXMLの記入例」を利用してください。(参考URL)「北海道開発局が定めるXMLの記入例」http://www.hkd.mlit.go.jp/topics/cals_ec/excel_files/OTHRS05.lzh	61	【河川、公園、港湾、電通、機械、農業、農電通、農機械】開発局が規定する「ORG001」、「ORG700」及び「ORG800」が格納されたときは、OTHERSフォルダ直下の「OTHERS.XML」に記入が必要となります。 「北海道開発局が定めるXMLの記入例」を利用してください。 (参考URL)「北海道開発局が定めるXMLの記入例」 http://www.hkd.mlit.go.jp/topics/cals_ec/excel_files/OTHRS05.lzh
8-6 i-Construction成果【ICON】	84	i-Constructionデータのフォルダ及びファイルの格納イメージは、i-Construction関連要領等を参照してください。	84	i-Construction対象データ及び格納データは、下表の各要領を参照してください。また、CIMに関する電子成果品作成においては、「CIM事業における成果品作成の手引き(案)」を参照してください。表 8-6 ICON・CIM関連の要領・基準一覧    分類   No







項目(番号は改訂前)			IΒ		新						理由	
	項		内容		項			内				
13-4-1 着手時協議チェックシート		(1)協議者 発注者 受注者	接角所名   実施日	100		(1) 協議者 免注者 受注者 (2) 工事管理 免注年度(厄 工事書等(区 工事書等(区 工事書等(区 工期勝至 日 (3) 適用 要銀 分類	MS設計書毎号)	後械(国コ	上交通省	· 車田) (例)	(別能 1-1) 平成 年 月 日 - 122-104 - 123-104 - 123-104 - 123-105 - 123-105	・最新のチェックシート(国土交通省)に変更
		デジタル 写真基準	CAD製図基準機械設備工事編       H2209	H28.03			CAD製図基準【本編/解説】 CAD製図基準	H20.12  H29.03  H28.03  H20.05  H16.06	H29.03 H28.03 H20.05			
		禁品要慎 3* (1· 3()	電子納品等運用ガイドライン  [土木工・井橋]    上で2209	H28.03			CAD図面件成要領(策) CAD図図及基 (木編/物院) 電気者使設構版 CAD図図基準 (木編/物院) 電気者性設構版 CAD図図基準 (本編/物院) 機能技術量下編 CAD図図基準 (本編/物院) W社技術量下編 CAD図図基準 機械設備工事編 デジタル写真管理情報基準		H17.03	H29.03	H25.03  H28.07  H24.12  H34.12  H36.03  H26.09  H26.09	
		CAD 2*41*34>	CAD製図基準に関する運用ガイドライン □ H22803 □ H17.08 □ H21.06 □ H21.08 □ H17.08 □ H17.08 □ H21.06 □ H21.08 □ H21.0	H9203		MARK	電子納品等運用ガイドライン (生木工事機) 地方整備筋(排張逆難順係)の事業における 電子納品運用ガイドライン(工事権) 地方整備筋(排張逆離関係)の事業における 電子納品運用ガイドライン(資料機)	H28.03   H22.09   H20.05   H28.03   H22.09   H21.06	H22.09 H20.05 H29.04 H23.03 H22.05 H29.04 H23.03 H22.05	H20.05	H22.095	
		量等					電子納品等無用がイドライン (電影/電影像用・車幅) 電子納品速用がイドライン 機械設備工事幅 【工事】 電子納品速用がイドライン (1世費・土実調査幅)	H28.10 H22.08 H18.09	H28.10 H22.08 H18.09	H28.03 H23.03 H16.05	H28.03 H24.12 H18.03	

语日(来旦(h))(新数)		旧		新 - L 理由
項目(番号は改訂前)	項	内容	項	内容
13-4-2 着手時協議チェックシート			125-	
クシート			129	9 北海道開発局 着手時協議チェックシート (農水省/工事用) (例) (別紙 1-1) (本) を追加
				(1) 協議者
				(2) 工事管理情報
				工期開始日         平成         年月         日           工期終了日         平成         年月         日
				(2) 適用要領 基準類
				北海道開発局における電子輸品の手引き(業) 【東茂編】
				工事完成図書の電子納品等要領(家) □ H25.03 □ H17.04
				### 工事完成图書の軍于納島等領策》
				電子納品要領(家) 機械投傳工事編
				地質・主質調査成果電子輸品要領(家)
				CAD     電子化園面データの作成要領(末)     □ H25.03       電気通信設備編     □ H17.04
				電子化図面デー9の作成要領(来)
				デジタル     電子化写真データの作成要領(案)     日23.03     日23.03     日23.03     日23.03     日19.02     日19.02 <td< th=""></td<>
				電子報告等運用が作う化(第)
				<b>輸品票値</b> 電子納高速用がドライン(家)
				電子絡成選用がパライン(家) 電子物品がイドライン(家) □ H24.12 □ H24.1
				電子化図面データ作成運用ガイドライン(案)
				CAD まいろう       まいろく)     電子化図面データ作成連用が小ライン(集)       電子化図面データ作成連用が小ライン(集)     日25.03       機器砂値工事機     日19.04
				■ ★ 原則として邀新の要領・基本等を適用すること。
				(4) 発注図 発出図面ファイル形式 発出図コアイル (DRAWINGS XML) SXF(P21) SXF(p5c) 紙 □ その他 ( ) 発出図ファイル (DRAWINGS XML) 対対し □ デオス
				大田
				国本が大大・一部 日 力機管が支生器間で打成した企業の手能を支いる 日 での形 ・